

L P ガス小売料金体系と価格改定方法について

家庭用のL P ガス小売価格は、電気と同じように「基本料金」と使用量に応じてかかる「従量料金」で構成される「二部料金制」となっています。

1. 小売料金体系 (税込) : 《 30年5月～改定まで》 (単位:円、m³)

基本料金	1, 868円	
従量料金	～ 4.9m ³	524円
	5.0m ³ ～ 14.9m ³	502円
	15.0m ³ ～ 29.9m ³	437円

①月額請求の算出方法

J A	例①: 7m ³ $1,868円 + (7m^3 \times 502円) = \underline{5,382円}$
	例②: 10m ³ $1,868円 + (10m^3 \times 502円) = \underline{6,888円}$
	例③: 15m ³ $1,868円 + (15m^3 \times 437円) = \underline{8,423円}$

※基本料金

ガスの使用量に関わりなく固定費用として毎月一定額がかかります。

内訳としては

- ①設備費用 (ガスメーター、調整器、高圧ホースなど)
- ②保安の維持管理にかかる費用

(ガスを安全にご使用いただくための法定点検や法定調査等を含みます)

※J Aは計算が簡単にでき、多く使用すれば得になる給湯器料金仕様

2. 価格改定方法

J AはL P ガス出荷国通知価格 (C P 価格) の直近2ヵ月の平均価格と直近1ヵ月の為替レート換算で変動させる「原料費調整制度 (平成24年12月から実施)」に基づき価格を改定しています。

①基準

L P ガスm³当たり10円以上の変動 (値上り・値下り) が発生した場合
「従量料金」の各単価を変動幅分改定

②改定のお知らせ

J Aの「購買代金請求書」の「下段余白」に

「原料費変動のためL P ガス代金 (※印) は翌月請求分から〇〇円値上げ
(値下げ) 致します

と表示しお知らせしています。